

様式第1号（第2条関係）

工事の内容等

工事の種類	1 新設 2 変更（供給管の延長・貯蔵設備の位置の変更・貯蔵能力の増加）						
工事者氏名					設備士免状番号		
					設備士免状番号		
気密試験	実施年月日		圧力	kPa	保持時間	分	
	実施者名				設備士免状番号		
貯蔵施設	貯蔵量	kg（ kg× 本）					
	火気との距離	種類		距離	m	ガス流動防止措置	有・無
	温度上昇防止措置	要（屋根・遮へい板・その他（ ））・不要					
	転落・転倒防止措置	鎖・ロープ・その他（ ）					
	腐食防止措置	有 ・ 無					
	警戒標						
	消火設備	粉末消火器	能力	A—	B—	数量	本
供給管	高圧部材質						
	中圧部材質						
	低圧部材質	埋設管		露出管			
	腐食防止措置	有 ・ 無					
	危険標識	要（ 個所表示）・不要					
調整器メーカー・形式							
気化装置	有 ・ 無			ガス発生能力	kW		
安全装置	（ ）メーター・警報連動遮断・対震遮断						
液化石油ガス販売事業者名			所在地				
備考							

（注）工事の内容の貯蔵施設の欄 容器による貯蔵で貯蔵能力が500kg超1,000kg未満のときのみ記入する。